



『商品テストほっと情報(令和7年度試買テスト結果)』

大人用紙おむつ ~どの商品を選ぼうかな!~

岩手県立県民生活センター

高齢化社会が進み、大人用紙おむつの需要が増えています。需要に伴い多くの商品が販売され、使用者に合った商品を選択することが難しく、使用したら「漏れた」、「メーカーによって大きさが違う」などの苦情が寄せられています。

このため、適切な商品を選ぶ指標のひとつであるサイズに着目してテストを行い、消費者が適切な商品を選び、正しく使用できるよう、大人用紙おむつについて情報提供することにしました。

★ 大人用紙おむつについて

大人用紙おむつには、外側に着けるアウターと、それらの内側につけるインナー（パッド類）があります。

アウターには「パンツタイプ」や「テープ止めタイプ」があり、どのアウターを使うかは使用者の日常生活における動作能力（ADL：Activities of Daily Living）に応じて選ぶことが大切です。ADLが高い人は「パンツタイプ」、低い人は「テープ止めタイプ」の使用が推奨されています。

アウターには商品ごとに数種類のサイズがありますが、形やサイズは統一されておらず、メーカーによって様々です。

一方、インナーには男性用、女性用、男女共用があり、併用するアウターに応じた専用の商品があります。

紙おむつには昼間や短時間の使用を想定したもの（おしっこ吸収回数1~4回程度のもの）と夜間や長時間の使用を想定したもの（おしっこ吸収回数4回程度以上のもの）があります。また、軽度の失禁者を対象とした商品もあります。

★ どんな紙おむつをテストしたの

大人用紙おむつのうちアウターであるパンツタイプでテストを行いました（写真1）。

同じ表示サイズで商品によってサイズに違いがあるかどうか調べるため、テストでは表示サイズ（ウエスト）がMまたはM~Lで吸収回数が2回の商品を5種類選びました。

MまたはM~Lサイズ（60~95cm）としたのは、このサイズが日本人50~79歳の平均的なウエストサイズ（男性：84.3~86.2cm、女性：73.5~80.5cm、経済産業省「人間特性基盤整備事業(size-JPN 2004-2006)」調査結果より）に相当するためです。

また、表示サイズが違う場合にどの程度サイズが違うか確認するため、表示サイズの違う商品（サイズL）を1種類テストしました。

テスト品は盛岡市内のドラッグストアで購入しました。



写真1 テスト品

★ 紙おむつの表示内容

外装の表示内容（表1）を確認し、一般社団法人日本衛生材料工業連合会（JHPIA）が定めた「紙おむつの表示ガイドライン」（以下、「JHPIA表示ガイドライン」と記載）の表示内容と比較まし

た。また、使用上の注意事項等についてまとめました。

JHPIA 表示ガイドラインには、品名、適用（対象、サイズ）、素材、外装材、数量、使用上の注意、保管上の注意、使用後の処理、製造業者等（製造業者、販売業者、輸入業者のいずれか）、JHPIA 環境情報サイトへのリンク先を表示するよう定めています。

JHPIA 表示ガイドラインで枠内表示が求められている事項は、すべてのテスト品で枠内表示されていました。

紙おむつの価格は通常商品（22 枚入、24 枚入）の場合 1 枚当たり 70 円前後でしたが、お試用（2 枚入）は通常商品の約 2 倍でした。

表 1 テスト品の表示内容

No.	適用		吸収回数 の目安 排尿量/回	連絡先				素材					外装材
	サイズ (cm)	対象		造業者	住所	電話 番号	HP	表面材	吸水材	防水材	伸縮材	結合材	
1	M 60~95	-	約2回分 150ml	○	○	○	URL	ポリオレフィン系 不織布	綿状バルブ、吸水紙、高 分子吸水材	ポリエチレン フィルム	ポリウレタン ポリオレフィン系 エラストマー	スチレン系 エラストマー合成樹脂材	ポリエチレン
2	M~L 60~95	男女 共用	約2回分 150ml	○	○	○	URL	ポリオレフィン系 不織布	綿状バルブ、高分子吸収 材、吸水紙	ポリエチレン フィルム	ポリウレタン	スチレン系合成樹脂等	ポリエチレン
3	M~L 60~90	男女 共用	2回分 150ml	○	○	○	QR	ポリオレフィン系 不織布	綿状バルブ/吸収紙/アク リル系高分子吸水材	ポリオレフィン系 フィルム	ポリウレタンなど	スチレン系 エラストマー合成樹脂	ポリエチレン
4	M 65~90	男女 兼用	約2回分 150ml	○	○	○	×	ポリオレフィン系 不織布	綿状バルブ、高分子吸収 材、吸水紙	ポリオレフィン系 フィルム	ポリウレタン系	スチレン系エラストマーな ど	ポリエチレン
5	M 60~85	男女 共用	2回分 150ml	○	○	○	QR	ポリオレフィン・ ポリエステル 不織布	綿状バルブ、 高分子吸水材	ポリオレフィン フィルム	ポリウレタン	スチレン系 エラストマー合成樹脂	ポリプロピレン
6	L 75~105		2回分 150ml										

No.	適用		数量	購入価格 (税込) (円)	1枚当 たりの価格 (円)	はき方(前後の表示)	使用上 の注意	保管上 の注意	使用後 の処理 (絵表 示)	抗菌加工表示		医療費控 除対象に ついて	リサイク ル表示 ※1	製 造 国	JHPIA 環境情報 URL※2	枠表示 の位置
	サイズ (cm)	対象								抗菌剤 の種類	部位					
1	M 60~95	-	24	1,705	71	パンツの後ろは内側に「うしろ」と「サイズ」が印字されている。	○	○	○	-	-	○	○	日本	○	底面
2	M~L 60~95	男女 共用	24	1,559	65	「うしろ」と書いたマークのある方を後ろ側にしてはく。	○	○	○	有機系 抗菌剤	バルブ	○	○	日本	○	背面
3	M~L 60~90	男女 共用	2	330	165	ウエストのゴムが青い方(足ぐりが大きく開いている方)を前にはく。	○	○	○	-	-	○	○	日本	○	背面
4	M 65~90	男女 兼用	22	1,518	69	「うす型うしろM」と表示している方がうしろ。	○	○	○	-	-	○	○	日本	○	背面
5	M 60~85	男女 共用	2	248	124	腰回りにカラーゴム(青いゴム)が入っている方を「うしろ」にしてはく。	○	○	○	-	-	○	○	日本	○	側面
6	L 75~105			248	124											

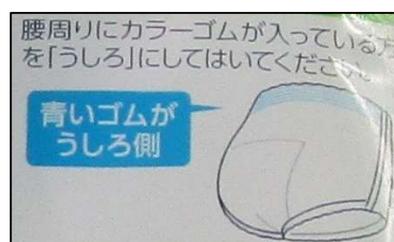
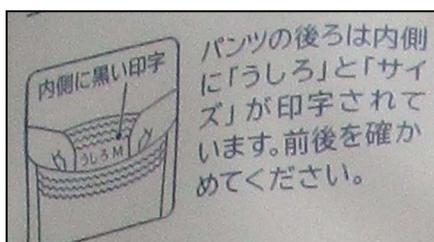
※1 容器・包装リサイクル法の識別マークの有無

※2 JHPIA(日本衛生材料工業連合会)環境情報サイトURL

★ 使うときの注意点

紙おむつには前後があるので、使用の際注意が必要です。前後表示は、紙おむつ本体に「うしろ」など印字がある商品やウエストのゴムの色で前後を区別している商品があります。

商品によって前後の表示が異なることから、慣れない商品を使用した場合、前後を間違えることが考えられ、使用には注意が必要です。必ず、使用方法を確認しましょう。



また、紙おむつの使用では次の点に注意しましょう。

【使用上の注意点】

- ・汚れた紙おむつは早くとりかえる。汚れていなくても、使ったら毎日とりかえる。
- ・肌に合わないときは使用を中止し、医師に相談する。
- ・かぶれの原因になるので、肌に残った大便などはキレイに拭き取る。
- ・洗濯できない。誤って洗濯した場合は、衣類に付着したものをはたき落とし、洗濯機内部に残ったものを取り除く。
- ・出かける際は処理袋を持参する。

【保管上の注意点】

- ・開封後は、ほこりや虫が入らないよう、衛生的に保管する。
- ・変形、引火のおそれがあるので、暖房器具の近く等、高温になる場所に置かない。
- ・誤って口に入れることがないよう保管し、誤って食べてしまった場合は早急に最寄りの医師に相談する。
- ・誤飲のおそれがある幼児、老人の手が届く場所に置かない。

【使用後の処理についての注意点】

- ・使用後はすぐに処理する。
- ・紙おむつに付着した大便は、トイレに始末する。
- ・汚れた部分を内側にして丸め、不衛生にならないように処理する。
- ・トイレに紙おむつを流さない。
- ・使用後の紙おむつの廃棄方法は、お住いの地域のルールに従う。
- ・外出時に使った紙おむつは持ち帰る。

★ 商品によるサイズの違い

同じ表示サイズで商品によってサイズの違いがあるかどうか調べるため、

- ・ウエスト (A)
- ・ヒップの大きさに相当する最大幅 (B)
- ・ももの太さに相当する足ぐり (C)
- ・はいたときの長さに関する総丈 (D)
- ・サイド長さ (E)

についてサイズを測定しました (写真 2)。なお、ウエスト、最大幅、足ぐりはゴムで伸びるようになっているため、最小サイズと最大サイズを測定しました。

測定の結果 (表 2)、ウエストがほぼ同じ表示サイズの紙おむつであっても、ウエスト、最大値、足ぐり、総丈、サイド長さは商品によって違いがあり、形状が異なることがわかりました。

人の体形は様々で、ウエストが同じでもヒップが大きい人は最大幅が大きい商品が、太ももが太い人は足ぐりが大きい商品がよりフィットすると考えられます。

表示サイズが同じでも商品によって形状が異なること、大人用紙おむつの多くはウエストサイズしか表示されていないことなどから、自分の体にフィットする商品を表示サイズだけで見つけるのは難しく、実際に使用して判断した方がよいと考えられます。

しかし、大人用紙おむつは1セットに入っている数量が多く、購入した商品が自分にフィットしない場合、無駄になることが考えられます。従って、単価は高くても、お試用商品があれば購入し、試着してから、日常使う商品を選ぶのがよいと考えられます。

また、同じ商品で表示サイズが違う場合にどの程度サイズが違うか確認するため、M と L サイズの商品 (No.5 と No.6) を比較しました。比較の結果、すべての測定箇所でも M より L サイズの

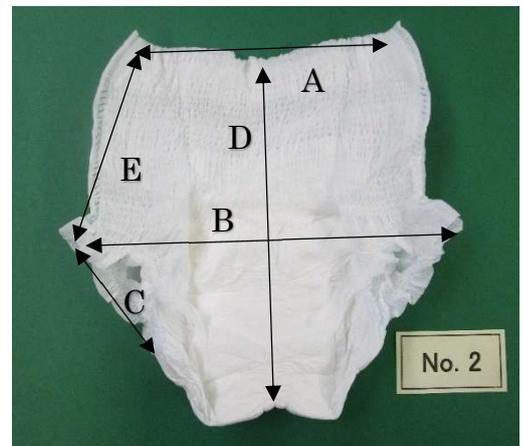


写真 2 サイズ測定

方が大きい値でした。

表 2 サイズ測定結果

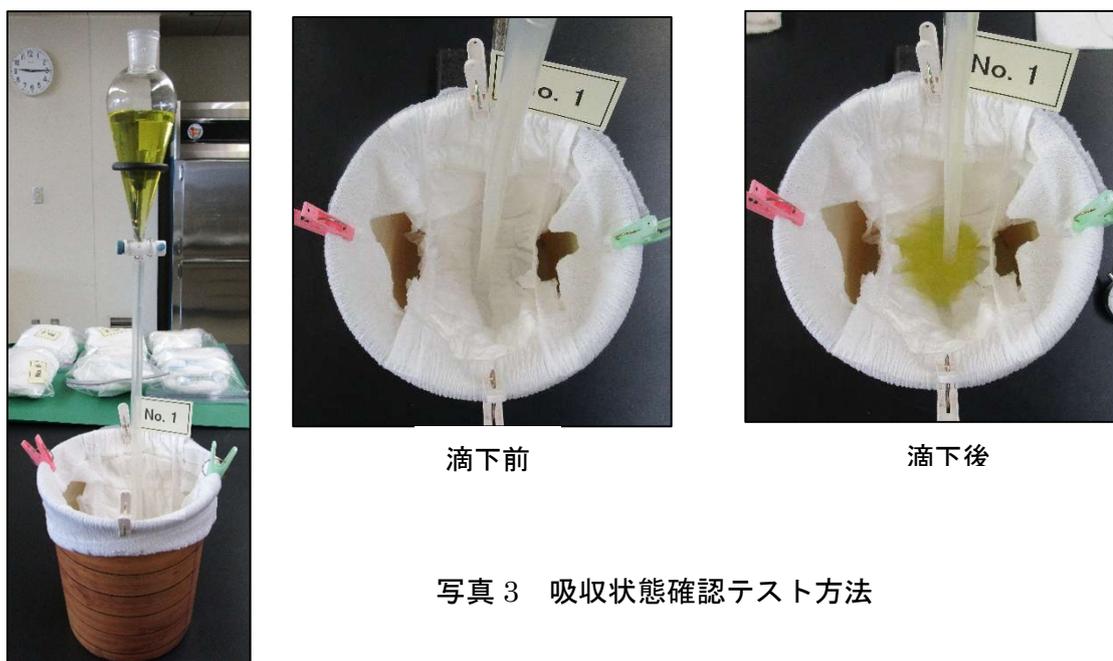
No.	表示サイズ (cm)				測定結果 (cm)										
	ウエスト				ウエスト			最大幅			足ぐり			総丈	サイド
	記号	最小	最大	範囲※	最小	最大	範囲※	最小	最大	範囲※	最小	最大	範囲※		
1	M	60	95	35	41	88	47	64	85	21	28	59	31	29	16
2	M~L	60	95	35	49	96	47	60	96	36	25	56	31	29	18
3	M~L	60	90	30	41	88	47	64	95	31	38	61	24	31	16
4	M	65	90	25	45	104	59	63	104	41	30	62	32	31	17
5	M	60	85	25	42	102	60	70	108	39	34	62	29	32	21
6	L	75	105	30	49	114	66	74	118	44	38	69	31	34	22

※範囲：最大－最小

★ 尿をちゃんと吸収できるかな

排尿時の紙おむつの吸収状態を確認するため、紙おむつに吸収液（着色した 0.9%食塩水）150ml を滴下漏斗から滴下し（写真 3）、滴下 1 分後、3 分後、5 分後、10 分後、15 分後、30 分後、60 分後の紙おむつの吸収状態を観察しました。吸収状態は、液があるか（多い、あり、少ない、なし）、濡れているか（濡れる、押すと濡れる、濡れない）で判断しました。

また、1 回目の滴下開始 4 時間後に 2 回目の滴下（150ml）を行いました。



テスト結果は表 3 のとおりです。また、No.4 と No.5 の結果を写真 4（4-1 及び 4-2）に示します。

150ml の吸収液が滴下に用いた時間はほぼ 20 秒でした。また、テスト中に紙おむつから吸収液が漏れることはありませんでした。

1 回目の滴下で吸収状態を比較すると、No.4 が他のテスト品に比べ吸収がやや遅く、それ以外のテスト品にあまり違いはありませんでした。

テストの結果、150 ml ほどの排尿を 1 回した場合、すべてのテスト品ともに漏れることなく尿を吸収できました。ただし、ほとんどのテスト品で 30 分経過しても濡れが確認されていることか

ら、排尿後使用者はある程度の時間濡れを感じるかもしれません。

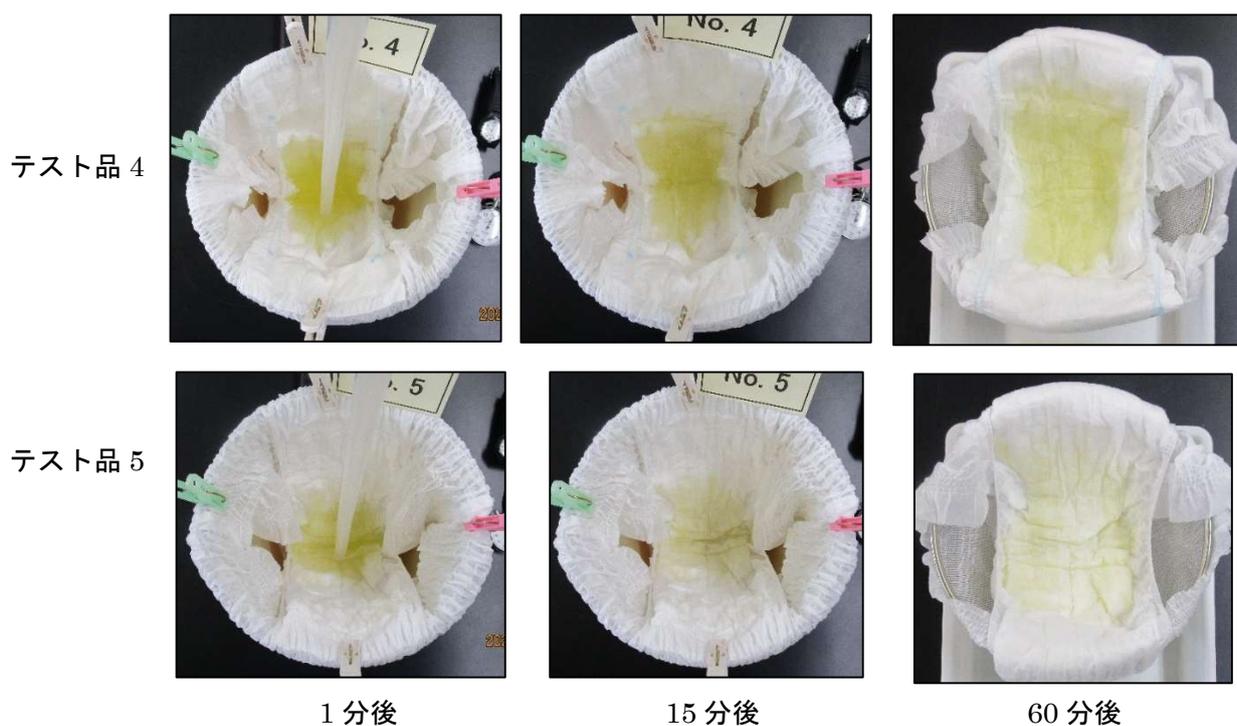
一方、2回目の滴下では1回目に比べ吸収が遅く、すべてのテスト品ともに滴下直後はギャザー近くまで液が残ることがありました。10分後でも多くの液が吸収されず表面に残り、液がなくなったのは30～60分後でした。また、すべてのテスト品ともに液吸収後も翌日まで表面が濡れた状態でした

表 3 吸収状態確認サイズ結果

吸収回数	No.	吸収状態											
		1		2		3		4		5		6	
		液	濡れ	液	濡れ	液	濡れ	液	濡れ	液	濡れ	液	濡れ
1回目 150ml	1分	○	—	○	—	○	—	○	—	○	—	○	—
	3分	×	○	×	○	×	○	○	—	×	○	×	○
	5分	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○
	10分	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○
	15分	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	△
	30分	×	○	×	○	×	○	×	○	×	△	×	△
	60分	×	△	×	△	×	△	×	○	×	△	×	△
	4時間	×	△	×	△	×	△	×	○	×	△	×	△
2回目 150ml 計300ml	1分	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—
	3分	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—
	5分	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—
	10分	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	○	—	○	—
	15分	◎	—	◎	—	◎	—	◎	—	○	—	△	—
	30分	×	○	×	○	△	×	△	×	×	○	×	○
	60分	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○
	翌日	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○

【吸収状態】 液があるか：◎多い、○あり、△少ない、×なし

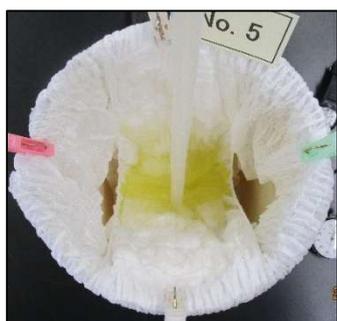
濡れているか：○濡れる、△押しと濡れる、×濡れない



テスト品 4



テスト品 5



1 分後

15 分後

60 分後

写真 4-2 吸収状態確認テスト結果 (No.4 と No.5 の比較) (2 回目 : 計 300ml 滴下)

これらの結果から、テストした紙おむつは、150ml ほどの排尿では尿の吸収が速く、漏れることなく使用できると考えられましたが、さらに 150ml ほど排尿した場合 (計 300ml) は尿の吸収が遅く、漏れるかもしれません。また、漏れなかったとしても濡れた状態が長く続くと考えられ、使用中不快感があると考えられます。

すべてのテスト品ともに使用回数の目安は 2 回でしたが、排尿 2 回目は吸収が遅かったことから、紙おむつを快適に使用するには、表示使用回数が複数回であっても、1 回排尿したらできるだけ取り替えた方がよいと考えられます。

【消費者へのアドバイス】

大人用紙おむつとして多く種類の商品が販売されています。快適に使用するため、使用者に合った商品を選び、正しく使いましょう！

- 紙おむつには前後があるので、前後の表示を確認して使用する。慣れない商品を使用した場合、特に注意する。
- 同じ表示サイズの紙おむつであっても商品によってサイズや形状が異なるので、体形にフィットした商品を選ぶには表示だけでなく、使用して判断した方がよい。
- お試用商品があれば、単価は高くても購入、試着してから、日常使う商品を選ぶとよい。
- 紙おむつを快適に使用するには、表示回数が複数回であっても、1 回排尿したらできるだけ取り替えた方がよい。



参考文献及びホームページなど

- 一般社団法人日本衛生材料工業連合会 HP > 自主基準・知識 > 紙おむつの JHPIA 表示ガイドライン
- 一般社団法人日本衛生材料工業連合会 HP > 衛生関連製品 > 紙おむつ・軽失禁
- 経済産業省 : 「size-JPN 2004-2006」 調査結果について【別紙】57 項目平均値データ、平成 19 年 10 月 1 日
- 大人用紙おむつ製造事業者のホームページ